

令和4年度事業計画

1.基本方針

改正高年齢者雇用安定法が令和3年4月から施行され、70歳までの就業確保措置を講じることが「努力義務」となり定年延長や雇用継続など働く意欲のある高齢者が安心して働き続けることができる環境整備がなされています。海南市シルバー人材センターにおいても、老人福祉法第二条の基本的理念の「老人は、多年にわたり社会の進展に寄与してきた者として、かつ、豊富な知識と経験を有する者として敬愛されるとともに、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障されるものとする。」とシルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、昨年度に引き続き、会員の持続的拡大ならびに会員の多様なニーズに応じ、時代に沿った多様な就業形態を的確に捉え新たな事業展開及び開拓を行うこと、地域社会に密着し、働くことを通じて喜びや生きがい、健康維持、又は社会参加の促進による地域社会の活性化を図るとともに活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とした事業を推進しています。また安全・適正就業をより一層遵守し、センター運営の公益性をさらに強く追及していくとともに、これからの諸活動に的確に対応していくために、センター全体の組織力を高め、地域社会により愛されるセンターになるよう事業運営を進めてまいります。

2.基本目標

(1)会員数 目標：374名

会員募集・入会案内のチラシの全戸回覧、市報への入会案内記事の掲載等、昨年同様に実施し、会員の入会促進を図ります。また県の中長期推進計画で策定された目標値をすでに達成しているため、本年度は、目標値を見直し、当初目標値の262名から374名と上方修正いたしました。

(2)就業率 目標：40%

働く意欲のある元気な高齢者を支援する組織として、一人でも多くの会員が就業機会を得ることが第一の使命です。現在就業する会員から次の世代への円滑なバトンタッチを図るとともに、交代会員が不足する職種への就業促進により、本年度は、請負・委任、派遣ともに40%以上を目指します。

(3)事業高 目標：1億円

本年度は、派遣事業において消毒作業等予測できないところも多く、下方修正を余儀なくされると考えられるが、発注先の多様なニーズに応えながら請負・委任事業をメインに置いて、派遣事業を含めて全事業高1億円を目指します。

3.具体的な取り組み

(1)受託事業の拡大と就業機会の確保

①公共事業の受託の拡大

公共の受託については、引き続き発注者の海南市など関係機関の理解と支援を得て、一層の量的拡大を目指します。

②民間事業の受注拡大

- a) 事業開拓にあたっては、役職員や事務局が一丸となって、市内事業所等を訪問し、顧客のニーズ等を的確につかむため引き続き受注拡大に努めます。新規就業開拓にあたっては、特に地域に密着した事業に重点を定め、商工会議所等を訪問し新たなニーズの掘り起こしに取り組みます。
- b) 既契約事業所との良好なコミュニケーションを通じて、受注している民間受託事業の継続ならびに拡大に努めます。また過去に契約実績があったが現在実績のない事業所等にはあたらめて訪問等により、受注の再開を目指します。

(2)会員の確保と未就業会員の対策

- ①新会員の確保については、ホームページ、市広報への入会案内チラシの折込、市広報誌への入会案内の掲載を実施し、会員の入会促進を図る。
- ②未就業会員については、就業機会を提供するために、各種講習会への参加や希望職種等を再調査し、就業参加できるように努める。

(3)安全・適正就業の推進

- ①安全・適正就業委員会を開催する。
- ②安全・適正就業委員会を中心として事故防止・安全確保のため安全パトロールを行い就業現場の状況把握するとともに安全指導の強化を図る。
- ③安全・適正就業意識の高揚を図るため、安全就業基準の順守と心構え等の啓発を図るとともに就業実態の検証と必要に応じて是正に取り組む。
- ④会員の就業中・途中の怪我及び賠償事故抑制のため、顔末書提出の義務付けを実施する。